

## 【国際センター】「留学生 OB・OG 就職体験会」を開催しました

— 実践的アドバイスと温かな励まし—



日本では、大学卒業者を対象にした「新卒一括採用」が一般的で、そのスケジュールも独特です。こうした事情を十分に理解できず、卒業年次になって慌ててしまう留学生も少なくありません。そこで国際センターでは今年も、11月20日（木）グローバルラウンジにて留学生の皆さんが安心して就職活動に臨めるよう、「留学生 OB・OG 就職体験会」を開催しました。

今回、留学生OGとして参加してくださったのは、2012年経済学部国際経済学科卒業生の梅田麗華様（旧姓：趙）です。卒業後は常石造船での勤務を経て、現在はひまわり工業株式会社で特定技能外国人の受け入れや入管手続き業務に携わっておられます。



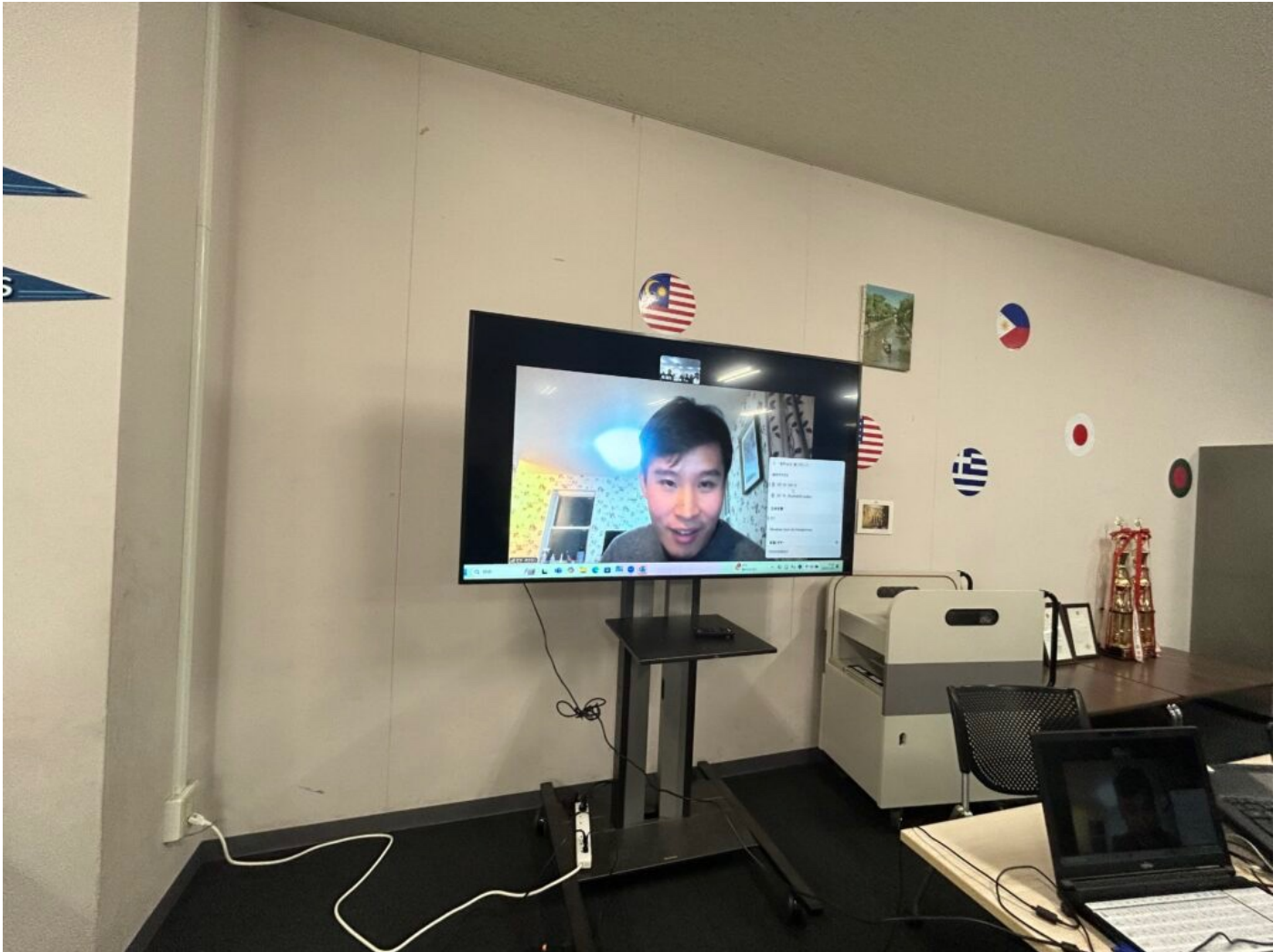
梅田様からは、

- ・就職活動は早めの行動を心がけること
- ・日本語を鍛えることに加え、ビジネスマナーも大切にすること
- ・職場では明るく積極的に交流すること
- ・与えられた仕事をしっかり学び、プロとして信頼される存在を目指すこと

など、心に響くアドバイスをいただきました。そして「焦らず、一步一步進めば必ず道は開ける」と、温かいエールを送っていただきました。

さらに当日は、東京で活躍するOB 2名も Zoom でサプライズ参加！

薛郁瀚さん（Protiviti Japan）、管宇鵬さん（Yonex） のお二人です。



いずれも江西師範大学から本学経済学部編入し、その後、同志社大学と一橋大学の大学院に進学。現在は専門性を生かして日本企業で活躍しています。

お二人は学生時代に「日本語で積極的に交流すること」の大切さを強調し、「下手でも一生懸命伝えようとする姿勢は必ず評価されます」と、実体験を踏まえた力強いメッセージを届けてくれました。薛さんからはプロティビティ社の新卒情報もいただき、会場は大いに盛り上がりました。

また、就職活動で特に戸惑いやすい「総務の仕事とは？」、「自分の専攻でビザは降りるの？」、「この企業は留学生を採用しているの？どう調べればいいのか？」といった質問には、就職課の平課長が丁寧に説明してくださいました。いつも留学生の就職支援をしてくださり、心より感謝申し上げます。

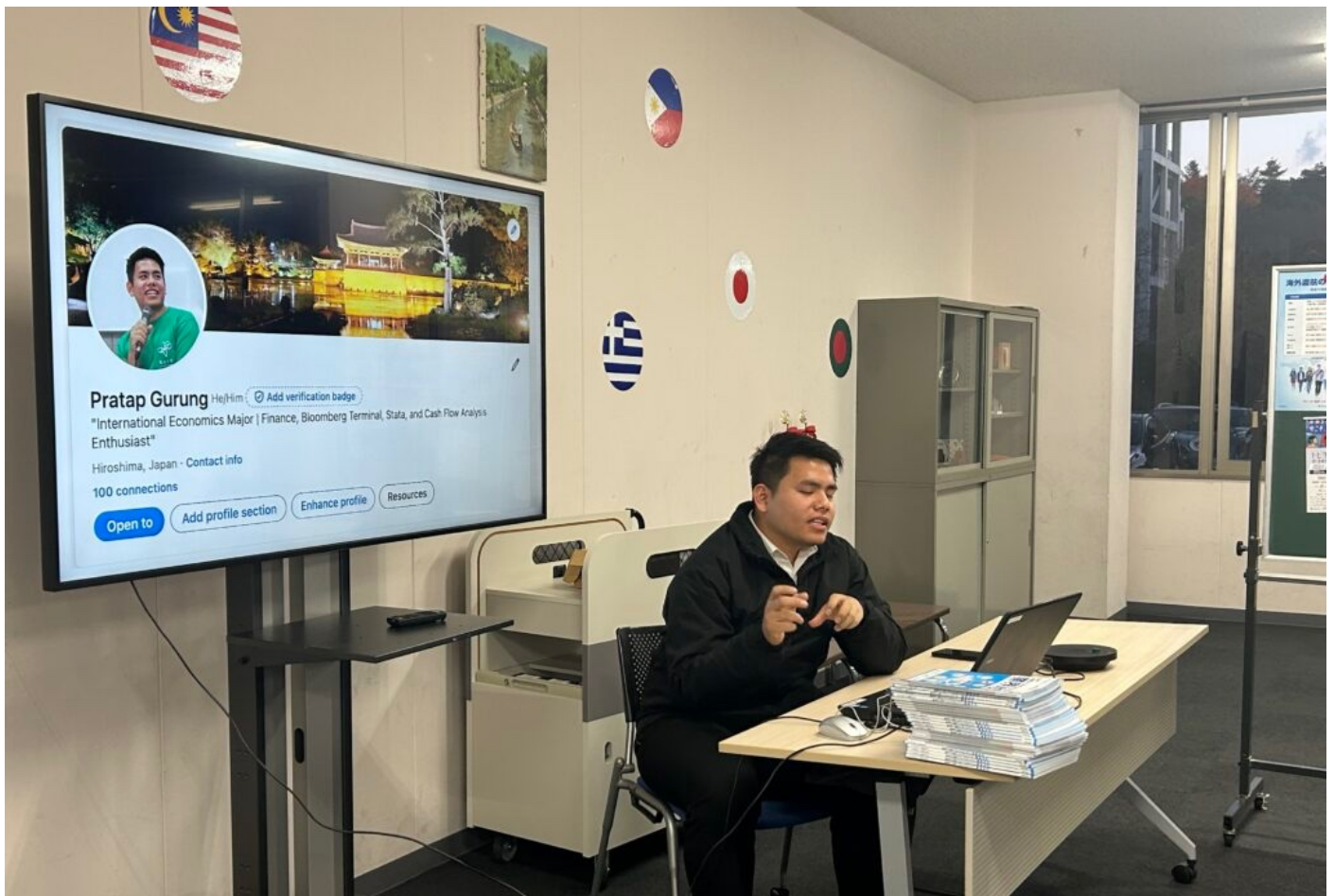


さらに、今年内定を得たばかりの先輩たち、

経済研究科 M2 王 宏宇さん（常石造船）

国際経済学科 4年 Prata Gurung さん（西部運輸）

もフレッシュな体験談を披露。王さんは細かな対策方法を、Prata さんは外国人向け就職サイトを紹介してくれました。貴重な情報をありがとうございました。



先輩たちのリアルな経験を通して、参加者は就職活動のポイントをしっかりと理解し、励まされ、勇気をもらえる時間となりました。

当日は、1日の授業を終えた学生の皆さんに少しでもリラックスしてもらえるよう、ささやかな茶菓も用意しました。会場設営などお手伝いしてくれた学生の皆さん、本当にありがとうございます。



